



The Splendor of Tadashi Moriya's Historical Paintings: Dreams of Dynastic Traditions and East-West Encounters

● 守屋多々志の歴史画展「新館2階・新館地下1階」
よみがえる王朝と文明開化の夢

2026年
4月11日(土) ▶ 5月10日(日)
6月14日(日)

前期: 4月11日(土) ▶ 5月10日(日)
後期: 5月14日(木) ▶ 6月14日(日)

※会期中、一部展示替えあり

会場: 荏原 畠山美術館 本館2階展示室、
新館二階展示室、新館地下1階展示室

開館時間: 10時~17時(最終入館16時30分)
休館日: 月曜日、5月4日[月・祝]は開館、5月7日・5月12日・13日は休館

入館料: 一般1,500円
高校生・大学生1,000円
中学生以下無料
(但し保護者の同伴必要)

主催: 荏原 畠山美術館
協力: 大垣市、大垣市教育委員会

お問合せ: 050-5541-8600 [ローダイヤル]

https://www.hatakeyama-museum.org/

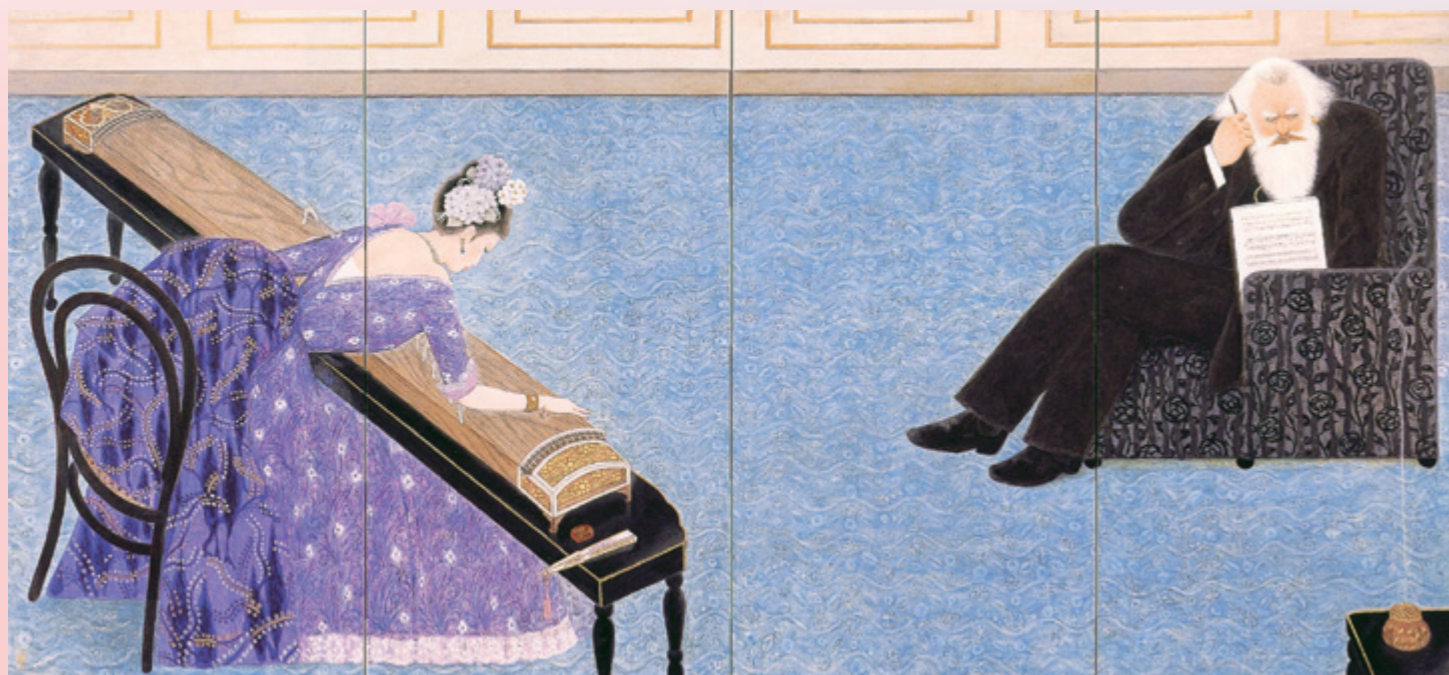
2展を
同時開催

守屋多々志の 華麗な歴史画



花源氏 | 個人蔵(部分)[後期展示]

上 | 聴花(式子内親王) | 山種美術館蔵[前期展示]
下 | ウィーンに六段の調(ブラームスと戸田伯爵極子夫人) | 大垣市蔵[後期展示]

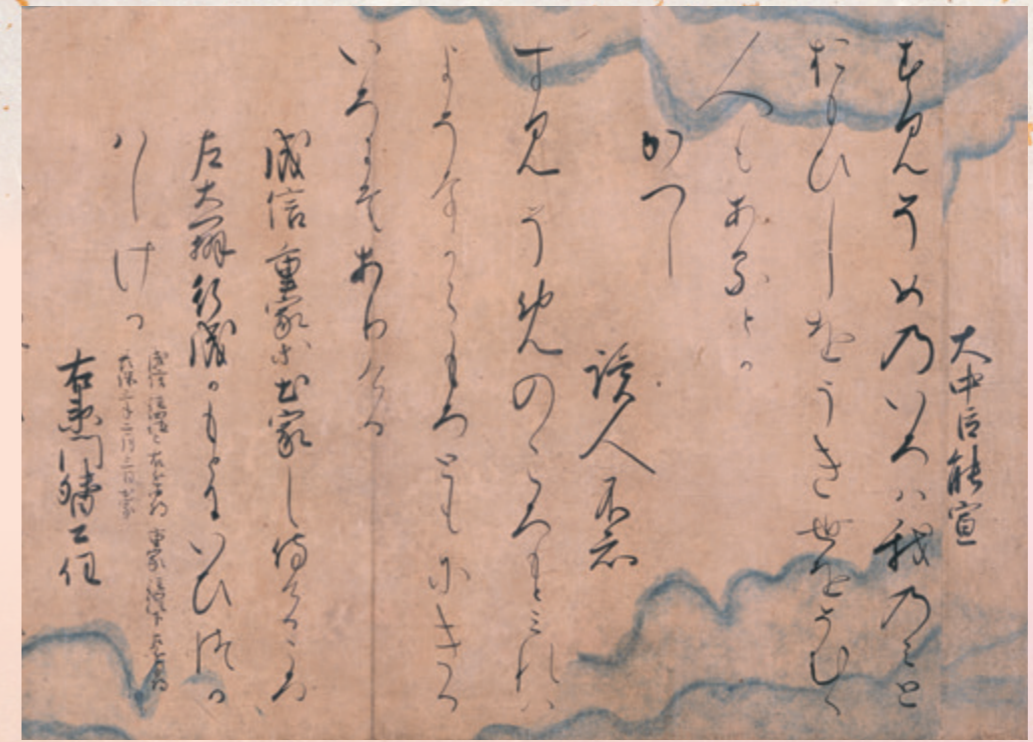


Courtly Elegance: Ancient Calligraphy, Rinpa, and Scenes of the Tea Ceremony

● 畠山コレクション 本館2階

王朝のみやび

— 古筆、琳派 茶の湯の情景



重要美術品 | 筑後切 | 伏見天皇御筆 | 鎌倉時代(部分)

2026年 4月11日(土) ▶ 6月14日(日) ※会期中、一部展示替えあり

前期: 4月11日(土) ▶ 5月10日(日) | 後期: 5月14日(木) ▶ 6月14日(日)

会場: 荏原 畠山美術館 本館2階展示室、新館2階展示室、新館地下1階展示室

開館時間: 10時~17時(最終入館: 16時30分)

休館日: 月曜日、5月4日[月・祝]は開館、5月7日、5月12日・13日は休館

入館料: 一般1,500円 / 高校生・大学生1,000円 / 中学生以下無料(但し保護者の同伴必要)

主催: 荏原 畠山美術館 | 協力: 大垣市、大垣市教育委員会

https://www.hatakeyama-museum.org/ お問合せ: 050-5541-8600 [ローダイヤル]

2展を
同時開催



EBARA HATAKEYAMA
MUSEUM OF ART
荏原 畠山美術館



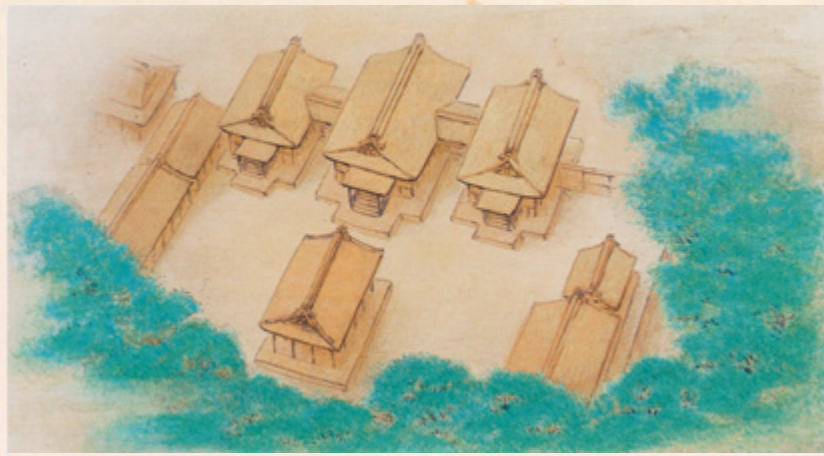
富士見粟平図屏風 | 酒井抱一筆 | 江戸時代



八橋図 団扇 | 尾形光琳筆 | 江戸時代[後期展示]



樂式部 | 公益財団法人佐藤国際文化教育財団 佐藤美術館蔵



宮中三殿(「平成御大礼絵巻」第1面) | 神社本庁蔵



色絵藤透鉢 | 尾形乾山 | 江戸時代



古九谷色絵牡丹文皿 | 江戸時代

守屋多々志の華麗な歴史画

よみがえる王朝と文明開化の夢

●守屋多々志の歴史画展—新館2階・新館地下1階—
映画「羅生門」の衣装デザインを手掛け、ベネチア国際映画祭受賞に貢献した異色の日本画家・守屋多々志(1912-2003)の、東日本では30年ぶりとなる回顧展を開催します。歴史画の大家・前田青邨の内弟子であった守屋は、イタリア留学や高松塚古墳壁画の模写作成などを経て、東西の古典美術や風土を深く吸収しました。本展では、師である青邨没後に斬新な作風として脚光を浴

びた「王朝文化」と、激動期の人物を描く「東西文化交渉」のテーマに焦点を当てます。確かな時代考証に現代的な解釈を加えた院展出品作を軸に、未公開の作品や資料を含む約100点を一堂に展示します。青邨直系の伝統を受け継ぎつつ西洋美術の影響を受け、平成の時代まで近現代における「歴史画」の新たな表現を模索し続けた、守屋の生涯と華麗な芸術世界を回顧します。



キオストロの少年使節 | 国立国際美術館蔵



ポトマック河畔の福沢諭吉 | 大垣市蔵

●守屋多々志略歴 | 1912(大正元)年8月10日、岐阜県大垣市船町に生まれる。1930(昭和5)年に上京し、前田青邨に師事。東京美術学校(現・東京藝術大学)でも学び、卒業制作(「白雨」)は川端玉章賞を受賞した。その後は主に再興日本美術院(院展)を中心に活動を展開する一方で、愛知県立芸術大学日本画科教授として後進の指導に尽力。創作・教育の両面で日本画壇に大きく貢献した。また、黒澤明監督の映画「羅生門」の衣装デザイン、歌舞伎座公演「源氏物語」の舞台美術など、分野横断的に活動した。大垣市守屋多々志美術館開館の2年後、2003(平成15)年12月22日に逝去、享年91歳。



アンジェリコの窓 | 大垣市蔵

王朝のみやび

古筆、琳派茶の湯の情景

2展を同時開催

ととや茶碗 銘 芳野 朝鮮時代

かつて都の貴族たちが築き上げた、優美で洗練された「王朝文化」。その繊細な美意識は、時代を超えて日本人の感性の源流となってきました。本展では、当館の創設者・畠山即翁(一清)が慈しみ伝えたコレクションより、王朝の薫り豊かな名品を厳選して公開いたします。平安の息吹を伝える流麗な古筆、物語の世界を鮮やかに描き出した絵画、そして和歌の情景を写した精緻な蒔絵。これらは後世の茶人たちによって「見立て」の心とともに茶の湯の世界へと受け継がれ、独自の進化を遂げました。白金台の豊かな自然に抱かれた静謐な空間で、時を忘れて「みやび」の極致をご堪能ください。

重要美術品 | 関戸本古今集切 伝 藤原行成筆 | 平安時代



紅地枝垂桜巻水長絹 江戸時代 [前期展示]

●関連イベント [事前申込制]

■記念演奏会
「ウーン六段の調」とともに最後の大垣藩主の妻で、琴の名手としても知られる戸田極子が、音楽家ブラームスの前で演奏する「ウーン六段の調(ブラームスと戸田伯爵極子夫人)」の展示にあわせ、展示場で演奏会を行います。所用時間は40分程度。日時:5月17日(日)11:00~ 奏者:鹿野竜靖さん(東京藝術大学大学院生・箏) 笠井文昭さん(東京藝術大学大学院生・ヴァイオリン) 会場:荏原 畠山美術館 新館地下1階展示室 ※申込方法は別途当館ウェブサイトをご確認ください。

■茶室公開
「近代の数寄者 畠山即翁の茶室で一服」 港区指定文化財で通常非公開の茶室「明月軒」(広間)でお抹茶をお出します。一服していただいたあと、当館の学芸員が広間と「翠庵」(小間)の茶室のご案内と解説をいたします。 定員:各席15名 | 呈茶代1,000円(干菓子付き) | 所要時間は約45分 日時:5月4日 [月・祝]・5日 [火・祝] ・第1席:10時30分~11時15分 | ・第4席:13時30分~14時15分 ・第2席:11時30分~12時15分 | ・第5席:14時30分~15時15分 ・第3席:12時30分~13時15分 | ・第6席:15時30分~16時15分

■鑑賞会(本展のみどころを紹介いたします)
第1回目:4月11日 [土] 講師:岡部昌幸(当館館長) 第2回目:6月6日 [土] 講師:水田至摩子(当館学芸部長) 各回とも10:30~11:15 会場:荏原 畠山美術館 新館1階多目的室 定員:各回70名

※関連イベントは全て事前申込制。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。その他のイベントを開催する場合もウェブサイトでご案内します。 ※事前申込不要の学芸員によるミニトークを開催いたします。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。



[アクセス]
■都営浅草線「高輪台」駅下車A2出口左手交番を左折徒歩5分
■東京メトロ南北線・都営三田線「白金台」駅下車 1番出口右手コンビニを右折徒歩10分
※一般来館者専用の駐車場(輪湯はございません。公共交通機関をご利用ください。なお車いす用駐車場(1台)は、事前に予約された方の専用駐車場です。予約方法は当館のウェブサイトでご確認ください。

[お知らせ]
当日券の購入およびショップ・カフェでのお支払いは「キャッシュレス決済のみ」となります。ご利用可能な決済方法は、クレジット・交通系ICカード・電子マネー・QRコードとなります。

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団
〒108-0071 東京都港区白金台2-20-12 荏原 畠山美術館
お問合せ:050-5541-8600 [ハローダイヤル]
<https://www.hatakeyama-museum.org/>